



# 奈良のブランドいちご「古都華」

## 1 古都華ってなに？

### 【奈良生まれのいちご】

平成23年に登録された奈良県のいちごで、古都・奈良を飾る新しい「華」となることを願い、奈良県民からの募集によって名前が付けられました。

### 【甘さと香りが特徴】

実の色は濃い赤色で、つやつやしています。食べると甘酸っぱく、香りが強いことが特徴です。

## 2 どんなどころで、どのように作っているの？

### 【奈良市内は2地域】

奈良市内では、主に帯解と西大寺付近で作られています。

### 【苗から果実まで】

3月頃から、親苗を植えるはじめます。親苗から伸びる「つる（ランナー）」を切らずに、その上にできる子株を育てます。その子株から、さらに子株を増やします。そうして約1年半かけて増やした子株を、次の年の9月に畑に植えます。11月末頃には古都華が採れはじまり、さらに次の年の5月終わり頃まで出荷します。このように農家のみなさんは、約2年間かけて、古都華の世話をしています。

## 3 古都華の味わいを楽しもう！

### 【農家直送の古都華を楽しむ】

古都華のシーズンは12月～5月頃まで。一番おいしいのは、摘みたての古都華です。ぜひ一度、直売所を訪ねて、新鮮な古都華を味わってください。

- 植華園 (☎ 090-3494-9178) ● 萩原いちご農園 (☎ 0742-81-8715)
- 岩井農園 (☎ 090-3719-8384)

### 【古都華のスイーツを楽しむ】

古都華を使ったショートケーキやパンケーキ、スムージーなどいろいろなスイーツを楽しむことができるお店が増えてきました。くわしくはこちらの「ならじかん」ホームページをご覧ください。

→ <http://narajikan.jp/introduction/kotoka/index.html> (もしくは「ならじかん」で検索)



【問合せ】奈良ブランド推進課 (☎ 0742-34-5172)



アロマ教室 (放課後子ども教室)

本校は来年度、創立50周年を迎えます。これに向け、現在、学校と家庭、地域が力を合わせ、記念事業の準備を進めています。

また、PTAの活動が活発で、放課後子ども教室が始まった際には、PTA役員が中心となって「登美っ子ひろば」が結成されました。また、ボランティア「おはなしの森」の活動やその他の学校支援の場においても、たくさんの方が参加する等、多くの場面で協力があります。7月には、放課後子ども教室で「アロマ教室」を開き、香りのついた入浴剤を作りました。参加した子どもたちはいきいきと取り組んでいました。

本校は、昭和43年に奈良市北西地域に創設された学校です。この地域は、自然環境に恵まれており、緑が多く残っています。大阪や京都への交通の便も良く、開発が急速に進み、児童数も一時は1500人近くになりました。その後、児童数は減少しましたが、近年は学研奈良登美ヶ丘駅の開設により、大阪方面への始発駅周辺地域として新たな開発が進みつつあります。

## 学校紹介

### 登美ヶ丘小学校の巻

【問合せ】教育政策課 (☎ 0742-34-5386)